

<電話応対記録>

所 長	次 長	総 務 課	総 務 課	建築住宅課	建築住宅課	都市計画課	課 係	担 当

- 1 日 時 平成15年3月24日(月) 11:50頃
- 2 発信者 [REDACTED]
- 3 受信者 熱海土木事務所都市計画課 [REDACTED]
- 4 内 容 やりとりは、以下のとおり。

[REDACTED]
先月は伊豆山の開発の関係でお世話になりました。[REDACTED]です。

[REDACTED]さん？

はい。お伺いした時は[REDACTED]でしたが、[REDACTED]です。

ああ、[REDACTED]さん。先日はどうもご苦労様でした。

更に追加で文書も来ているようですし、しばらく御連絡をしていなかったの
で、何をやってるんだという話になってしまっているかと心配して御連絡しま
した。

追加の文書については、先日本お越しいただいた際にお話したと思いますが、
あの地域が宅地造成等規制区域に入っているということで、宅地造成等規制法
の方でも手続が必要になってきます。その文書ですね。別の法律ということだ
るので、また別の対応をお願いしたんだと思います。

わかりました。あそこの開発行為の関係は、都市計画課さんが窓口になって
いただいているようですが、追加の宅造の関係も[REDACTED]に提出すれば良いの
ですか？

いえ、宅造の方は建築住宅課が担当になりますので、そちらに提出してい
ただくことになります。

わかりました。

防災計画、またやり直し等も視野に入れた形での是正計画を作成しようとし
ています。現在、どこまで手をつけたのかを把握するため、また元々の地形等
について把握するために、[REDACTED]に測量等をした上での現況図の作成を依頼
しているところです。

防災計画を作るに当たっては、下(許可済み地)だけでなく、上(無許可造
成地)についても概要を把握し、全体として考えなくてはならないと考えて居
ますので。

是正計画も、ということですが、まずは現在の状況に対する防災計画を作成していただきたいと思いますが。

はい、それは承知しています。そちらを優先します。

是正計画については、擁壁基礎からやり直すのか、それとも土を全部とってやり直す必要があるのかというようなことも、調査してみないとわからない状況のようです。

それで、おおまかに考えている防災計画の様子等の、今後の手順等について、技術担当の者だけで相談に伺いたいのですが。

他の人がいるとまた色々な話が出てなかなか話が進まなくなってしまう恐れがありますので。

それは、〇〇と、〇〇の会社の人だけでいらっしゃるということですか？

いえ。地盤の関係もしっかり調べなければならぬと思っております。地盤調査関係のコンサル会社と合同で計画を作ろうと思っております。

ですので、私と、地盤関係のコンサル会社の者、恐らく2~3人で伺うことになると思います。1時間位で済むと思いますが、今週の水曜か木曜辺り、大丈夫でしょうか？

水曜の午前中は既に予定が入っておりますが、それ以外でしたら大丈夫ですよ。逆に御都合の良いお時間を指定していただければ、お待ちしております。

わかりました。コンサル会社の者と時間について打ち合わせをしなくてはならないので、また明日、連絡します。

わかりました。御連絡お待ちしております。

5 その他

〇〇が防災計画等を作成しているようではあったが、そもそも現況がわからないため、〇〇に現況図の作成までは依頼したとのこと。念の為、来所した際に「造成工事が始まったような誤解を受けないようにして欲しい」旨を伝える必要があると思われる。

また、広告企画会社であった〇〇から〇〇という会社名に変わっていたが、〇〇が〇〇が本当に所属している会社なのかまでは電話では確認できず。来所時に確認の必要があると思われる。

施工状況全体について問題があるのではないか、という状況を認識しつつあるようであった。